

埼玉県サイクリング協会 〒336 浦和市岸町3-17-42 埼玉県青少年会館内  
TEL/FAX048-824-2711 SCANET048-824-2710  
URL <http://acropolis.t.u-tokyo.ac.jp/watanabe/sca/index-j.html>  
URL <http://www.geocities.co.jp/Colosseum/5185/index.html>

## 新年ご挨拶

埼玉県サイクリング協会  
会長 浜田卓二郎

新年あけましておめでとうございます。

サイクリング協会の皆様におかれましては、新しい年をつつがなくお迎えになられたことと拝察し、心よりお慶び申し上げます。

協会創立40周年も無事終了し、21世紀に向けて新たな旅立ちのスタートをきりました。インターナショナルチャレンジサイクリング<ツール・ド・秩父>も今年で10回目を迎えます。1700名の一般サイクリストが集う大会として日本5大イベントに数えられるようになったことはたいへん喜ばしいことです。センチュリーランは毎回300名の方が参加され、協会事業としてすっかり顔になりました。サイクルフェスタ、サイクルOLなどの他県協会では行っていない事業も順調に行われていることを嬉しく思います。

さて、昨年まさに激動の年でありました。南米ペルーの日本大使館人質事件に始まり、社会を震撼させた痛ましい少年犯罪の発生、大企業の総会屋問題、相次ぐ金融機関の破綻、そして何よりも有効な景気浮上策もないままに悪化し続ける日本経済、これほど枚挙に暇ない年もないでしょう。

このような時に政治の中枢に携われないことが、ただ無念でなりません。政府への信頼喪失がまさに危険な状態の現在、本年夏の参院選は私のみならず、最大の政治決戦になると考えます。

98年の『戊寅』の戊(つちのえ)は、生き生きと葉を伸ばそうとしている姿を表し、寅は変化や変動をその働きとする年回りだそうです。

私も皆様のご期待に応え、国政に復帰をはたしてこの現状を打破し、新世紀に向け日本という木を大きく育てて行く一翼を担いたいと考えております。今後とも何卒宜しく願い申し上げます。

終わりに、協会の今後益々のご発展と、皆様のツーリングの安全をこころよりお祈り申し上げ、新年のご挨拶と致します。

## サイクルOL大会終わる

第10回県民総合体育大会サイクルOL（オリエンテering）大会が11月9日、上尾橋高等学校を会場として開催された。今回、女性の参加者が多かったことは大変喜ばしいことであった。

9時から受付・車検を済ませた参加者は9時30分の開会式にのぞんだ。渡邊理事長の挨拶につづき、原田副理事長（ホストセッター）から実施上の注意があり、一般・シニアが3分、女子、ジュニア、トリムが1.5分間隔でスタートした。

OLはいかにポイントを見つけ、自分の走るコースを設定することであるが、勝因の一つとしてポイントを正確に自分の地図に記述することである。

12時過ぎには最初のゴール者があったが、ポイントと所要時間で順位が決まるので、必ずしも最初のゴール者が1位とはならない。ゴールする度に速報用紙の順番が入れ替わるので、とても興味深い競技である。

15時からの閉会式では1位にトワイ（持ち回り）、メダル、賞状、2～3位に賞状が贈られた。また完走者全員に認定証が渡され解散となった。

<一般の部>

<シニアの部>

<女子の部>

第1位 斎藤信弘

第1位 小池章之

第1位 谷川綾子

第2位 千葉 治

第2位 辺見榮一

第2位 近山郁子

第3位 米沢 聡

第3位 栗原茂次

第3位 高橋篤子（敬称略）

ジュニア、トリムは規定人数に満たなかったため、参考タイムとして処理

## サイクリストの集いおわる

第2回「サイクリストの集い」が10月25日（土）、青少年会館4階会議室で開催された。バザーの他パソコン講習があり、ホームページの作成やパソコン通信について講習がおこなわれた。協会ホームページも披露され大変興味深かった。

6時から懇親会がおこなわれ、和気あいあいの内にサイクリストの輪はさらに広まった。

なおバザーの売上の一部は協会運営費として寄付して戴きました。提供者の方にはあらためて紙面をお借りしてお礼申し上げます。

## 新春サイクリング案内

日 時 1月11日（日）9時30分

集 合 青少年会館前

場 所 彩湖（荒川遊水池）めぐり

参加費 500円（懇親会参加者）





あけましておめでとうございます。

旧年中は協会事業にご協力を戴き  
ありがとうございました。  
協会は仕事をもちながら運営している  
ボランティア団体ですので、なかなか  
手が行き届かないところが多々あった  
ことどうかお許し下さい。

今後とも精一杯頑張る所存ですので  
本年も宜しくお願い致します。

埼玉県サイクリング協会 役員一同

{ 秩父サクリング コースマップ 完走おめでとう }

佐藤頼泰さん 10コース達成 平成9年11月3日

@協会へのメール等による問い合わせ抜粋から

Subject: Re: Haven't seen you for a long time  
Date: Mon, 01 Sep 1997 10:03:20 +0900  
From: "koji.watanabe" <watanabe@mlab.t.u-tokyo.ac.jp>  
Organization: Dept.of.EE.Fac.of Eng.The Univ.of.Tokyo  
To: Kenjiro\_Miyabayashi@jp.3com.com

ごぶさたしています。渡邊さんがWebページをお持ちとは知りませんでした。写真を  
拝見するかぎり、お元気そうでなによりです。でもお忙しいことでしょうか、な  
かなかサイクリングする機会はないかもしれませんね。

現在私は出張でカリフォルニアにいます。7/25から仕事を開始しておりまして、今  
のところ10/10までこちらに滞在する予定です。仕事用の機材を運んだ関係で自慢の  
自転車を持ってこれることができませんでした。(自分のNoteBook PCも持ってこれま  
せませんでした。)

つい先日まで自転車騒動のあったサンフランシスコは別かもしれませんが、ベイエ  
リア南部(サンノゼ市周辺)はバスや列車に無料で自転車を持ち込めますし、道路  
にも自転車専用レーンがあり安全にサイクリングを楽しめる環境になっています。

また各種交通機関は「持ち込み許可」を行なうだけでなく、市内のサイクリングコ  
ースを紹介する地図なども無料で配布しています。どうもこれらの会社はサイクリ  
ングを乗客数アップのためのひとつの機会として真剣に考えているようです。

さらに、自転車に諍議!々の安全に対する意識も高いです。日本ではヘルメットの  
着用率は非常に低いと思いますが、こちらではほぼ100%自転車に乗っている人は  
ヘルメットを着用しています。ヘルメットは自転車専門店だけでなく、Searsのような  
(日本でいえばジャスコやダイエー)店でも簡単に入手できます。日本ではなかな  
か特大サイズのヘルメットを購入できませんので、私もひとつ買おうと思います。

宮林健二郎

Subject: Re: 日本で初めてのサイクリングは  
Date: Mon, 25 Aug 1997 15:24:39 +0900  
From: "koji.watanabe" <watanabe@mlab.t.u-tokyo.ac.jp>  
Organization: Dept.of.EE.Fac.of Eng.The Univ.of.Tokyo  
To: ozb12447@net117.or.jp

今度、私どもの美術館では中村忠二展をひらきます。  
彼が戦前誰かと日本で最初にサイクリングをした人  
だという記述が井伏鱒二の小説に出てくるらしいの  
ですが、まだわかりません。

どなたかご存じの方がおりましたらご教示願います。  
中村忠二は姫路出身の水彩画家です。

姫路市立美術館 堀澤光栄

事務局だよ

98年度協会登録更新はJCAより送付される、申込用紙を事務局まで返送し  
て下さい。

指導者研修会案内

平成10年2月22日、9時～(青少年会館4階会議室)

指導者で参加を希望する人は2月5日(木)までに、電話、FAX、E-mail：  
watanabe@mlab.t.u-tokyo.ac.jp でお知らせ下さい。

協会グッズ案内

秩父サイクリングコースマップ：頒価1000円、送料込み1200円です。  
マップは秩父のサイクリング10コースが掲載され、1コース走るとに押印をして協会に郵送  
します。10コース完走すると、協会から素晴らしい記念品が送られことになっていま  
す。小為替か郵便振替でお願いします。郵便振替 00170-8-56228

協会ホームページには現在、協会案内やインターナショナルサイクリング大会のようす等  
が掲載されています。URLは2月頃変わる予定ですが、その時はあらためて掲載  
します。ぜひ一度ご覧下さい。

《編集後記》

新年を迎え、みなさん新たな希望に燃えていることでしょうか。昨年は暗いこと  
ばかりでした。ただ一つワールドカップの出場を決めたことが明るい話題でした。  
努力すれば報われることを実感した貴重な教訓でした。さて今年は何に挑戦しま  
すか。私は体力アップと自転車の環境づくりに励むつもりです。CO2の削減が重大な  
課題ですが、環境に優しい自転車の見直しとパークアンドライドの推進を望んで止  
みません。また今年には埼玉斐道路の開通により、山梨へのアクセスも容易になりま  
す。さらにサイクリングの活動拠点が広がることは喜ばしいことです。

7月にホームページを開設以来、多くの方からアクセスがありました。今後さら  
に充実していくつもりです。どうかご支援のほど宜しくお願いします。